

移住編

薩摩川内市に移住しよう！ あってよかったこの制度！

問合せ先
本庁産業人材確保・移住定住戦略室
(内線5851・5852)

本市所在の事業所で働く人材を確保することを目的に、さまざまな支援を行っています。このコーナーでは、これまで【働く】編【暮らす】編に分けてその支援について紹介してきました。最終編となる今回は、【移住】編として、移住定住に役立つ助成・支援の一部を紹介いたします。

移住体験事業では、生活環境や教育、医療機関、交通アクセス、地域行事など移住先でのさまざまなことを事前に確認することができます。

移住体験ツアー

このツアーは、参加者の希望や要望に沿った行程を組むことができるセミオーダー型です。先輩移住者との交流などツアーならではの体験も行うことができます。



▲空き家バンク内覧の様子



この移住体験ツアーに参加した後、東京都から移住された方の声を聞いてみました。

移住者の声

実際の生活環境や教育環境を見て回ることができ、先輩移住者とも交流できたことで、移住後の暮らしを具体的にイメージできました。そのおかげで、ツアーからわずか2カ月後には引越を決断しました。

移住後は、車が生活の必需品であることなど、都会との違いに戸惑うこともありました。

それでも、緑豊かな自然や新鮮な食料など、都会では味わえない魅力を日々感じながら、充実した生活を送っています。



移住体験住宅

移住希望者向けに短期的な住宅の貸し出しを行っています。滞在を通して自然や市民の人柄に触れ、本市の魅力を体験することが出来ます。

体験期間

原則6泊・30泊

利用料金

1住宅あたり、6泊利用の基本料金1万2000円に、利用期間に応じた金額が加算
※詳しくは、市ホームページをご確認ください。



利用者の声 (福岡在住の方)

鹿児島の移住体験住宅を1週間利用しました。室内は、とても快適で心地良く過ごすことができました。このお試し移住で、移住先の仕事や住まいの状況を確認することができました。近い将来、移住できればと考えています。



▲移住体験住宅

本土圏域の 移住体験住宅が 不足しています

現在、本土圏域で移住体験住宅として貸し出していただけの方を探しています。詳しくは、本庁産業人材確保・移住定住戦略室までお問い合わせください。

今回紹介した制度の詳細については、本市の移住定住支援サイトをご確認ください。



▲移住定住支援サイト

【働く】編【暮らす】編は、令和7年度広報薩摩川内5月通常版、令和7年度通常版に掲載しています。ぜひ、ご覧ください。



▲令和7年度
広報薩摩川内
6月通常版
【暮らす】編



▲令和7年度
広報薩摩川内
5月通常版
【働く】編

人のとなりに

はまた
濱田 航平さん

「人のとなりに」とは…

文字通り、その人の隣にいて、思いに寄り添うことや人柄を表す言葉「人となり」をイメージしたコーナーで、人物や活動の紹介だけでなく、その人の思いにスポットを当てることを目的としています。

監督として出場

昨年、仕事の関係で甑島に帰郷した濱田さん。20代で甑島に戻るとは思っておらず、異動を聞いたときはうれしかったと言います。仕事が終わると、小学生的ソフトボール少年団の練習をサポートしています。

そのような中、甑島甲子園に監督として出場しないかと相談があったと言います。まさか自分が監督になるとは思ってもいなかったと話す濱田さん。野球をやりたい子どもたちと、それに応えている大人がいる環境が、15年前から変わらず続いていることが一番うれしかった。自分も子どもたちの気持ちに応えてあげたいと監督としてチームを率いることを決めたそうです。監督として初出場した試合では負けでしたが、子どもたちが懸命にプレーする姿や楽しそうにしている姿に感動したと言います。



▲昨年の大会の様子

甑島選抜として初出場

平成21年の第2回甑島甲子園から出場することになった甑島選抜チーム。出場するきっかけになったのは、野球をする環境。甑島の小学校にはソフトボール少年団がありますが、中学校には野球部がありません。野球をしたくてもできない子どもたちのために何かできないかと、甑島甲子園への参加が決まりました。当時中学1年生だった濱田さんはバレー部でしたが、甑島選抜チーム1期生として大会に内野手として出場しました。試合に勝利することはできませんでしたが、野球の楽しさを体感することができ、野球を好きになるきっかけになったと話します。

初勝利を目指して

当時入部していた男子バレー部は3人しかおらず、練習はできても試合に出ることができない状況でした。部員と話し合っ「甑島甲子園で1勝しよう」と部活動を辞めて野球同好会を結成しました。メンバーは4人で、週5日、自分たちで考えたメニューをみんなで切磋琢磨して練習しました。2年生で出場した時は、惜しくも1回戦で敗戦しましたが、3年生の時に遂に1回戦を勝利し、甑島選抜チームとしてうれしい初勝利



▲初勝利した時の甑島選抜チーム

となりました。

甑島の子どもたちへ

現在は8月18日開催の第16回甑島甲子園に向けて練習しています。子どもたちも他の部活動に所属しているため、練習は木曜日の放課後と日曜日の週2回しかできません。ほとんどが野球未経験者で大変な部分もありますが、子どもたちも懸命に野球をしているので、できるだけサポートしてあげたい。試合の勝ち負けも大事かもしれないが、まずは楽しんで試合をしてほしい。そして他の甑島の子どもたちとの試合や交流会を通じて、それぞれの島の良さや考えを聞いて刺激をもらって帰ってきてほしいと大会への抱負を語ってくれました。